



モットちゃん



キットちゃん

研究所が省エネルギー診断を受けました！

平成23年7月5日に財団法人省エネルギーセンターに当研究所の建物全体を省エネ診断してもらいました。診断員の方々が当研究所に訪問してくださって、省エネに関するアドバイスや提案などをいただきました。診断報告書は後日提出される予定ですが、今回の診断結果をふまえて省エネ対策を検討していきたいと考えています。



診断員からの的確なアドバイス！

初めての省エネ診断とあって、こちらは少し緊張気味。でも、診断員の方の「これは風紀委員の見回りじゃないんですから、そんなに固くならないで」というひとことで、場が一気に和みました。

午前中はエネルギー使用状況に関する記録や設備関係の図面を確認しながらのヒアリング、午後からは設備関係を中心に所内のツアー。

夕方に行われた最後のまとめでは、考えられる対策をひとつひとつ丁寧に説明してもらいました。

当研究所の建物は、築40年を越える物件なので全体的に設備が古く、エネルギー効率はいまいち。

しかも、環境試料を取扱う分析室がたくさんあって換気を重視した設計が取られているため、通常のオフィスビルにくらべて空調負荷が大きい、ということでした。

空調設備をごっそり取り替えるとなるとすごい費用がかかりますが、ブラインドの調節による採光の工夫や受電設備の制御方法（これは有資格者でなければできません）など、お金がかからなくてすぐ実行できる現実的なアドバイスもたくさんいただきました。



現状把握の大切さを実感。

当たり前のようですが、省エネ診断を受けて実感したのは、電気やガスの使用状況を把握することの大切さです。

建物全体からフロア単位、さらにひとつひとつの部屋から室内の機器に至るまで曜日や時間単位で見れば、「あ、こんなコンセントに繋いどく必要ないやん！」というものが意外にあることにびっくり。

診断結果のレポートが送られてくるまでには少し時間がかかるのですが、中身を見るのが今から楽しみです。

冒頭でも書きましたが、「眉間にしわを寄せた怖そうな専門家が乗り込んで来るんじゃあ…」という先入観は見事に裏切られ、来てくださった診断員の方はフレンドリーで、何でも相談に乗ってくれて、頼りになるアドバイザーでした。



財団法人 省エネルギーセンター 近畿支部
連絡先：06-6364-8965
URL：<http://www.eccj.or.jp/>